

# 那賀川中学校

# 人権だより

No.11 2025年3月18日 那賀川中学校



時が経つのは早いもので、もう3月も半ばになりました。3年生の皆さんが卒業し、1・2年生の皆さんはもうすぐ進級です。今、どのような気持ちで学校生活を過ごしていますか？一人一人が有終の美を飾れるよう、最善を尽くしてほしいと思います。

## 阿南市人権教育協議会那賀川支部研究大会

2月15日(土)の午後、那賀川社会福祉会館で、阿南市人権教育協議会那賀川支部大会がありました。人権劇の後、那賀川町内の小中学校の代表生徒による人権啓発標語や人権ポスター、人権作文の発表がありました。本校からは、1年生2名、2年生2名、3年生1名の生徒のみなさんが発表することができました。当日はたくさんの町内の方が来場され、人権について考えるよい機会となりました。発表してくれた5名のみなさん、ありがとうございました。



## 「おはようございます」のちょっといい話😊

我が家には小学1年生の長男がいます。小学生の親として、今年度初めて立哨当番をしました。小学生が安全に登校できるよう見守る立哨ですが、30分ほどの間に数え切れない「おはようございます!」のあいさつを掛けてもらいました。小学生だけではなく、登校中の中学生や高校生のみなさんもあいさつをしてくれます。私も一人一人にあいさつを返しました。たくさんの「おはようございます!」をもらい、立哨の役目を終え、朝のバタバタする時間でしたが、心はぼかぼかでした。

みなさんもぜひ「おはよう」の一言をどんどん発して行ってくださいね😊



## 成長、そして新たな出発

3月7日、中学3年生のみなさんが新たなステージへと踏み出していきました。ちょっと寂しい卒業式は、「終わり」ではなく次のステージに向けた「始まり」でもあります。区切りのときにどんな気持ちで次へ進むのか…『気づけばいつも誰かに支えられ ここまで歩いた だから今度は自分が 誰かを支えられるように』…別れの歌『遙か』の歌詞にもあるように、共に過ごした時間を大切に思い、感謝の気持ちを忘れずに進んでいきたいですね。

